

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75	25			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100				
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100				
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	75	25			
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			50	50	
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100				

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	25		25	50	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	75	25			
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	75			25	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	25			75	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25			75	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100				
	23	事業所の支援に満足しているか	100				

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	多機能型であるため、放課後等デイサービスのご利用児も同じ場所で過ごすこともある。全員が一緒になるとやや狭いこともある。そのため、必要に応じて隣の部屋も使用。
	2 職員の配置数は適切であるか		○	現在、社内の移動等で、男性職員等の配置が減った。介助面等で、ご利用児や保護者が不安にならないように、安全で安心を感じられる介助に努めたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	大きな段差はないが、トイレや浴室はバリアフリーにはなっておらず、トイレはやや狭い。ご利用児とトイレを使用する際は、安全に使用するように努めている。今後も、費用や場所の問題もあり現状維持である。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	今年度、社内の事業所が第三者評価を実施。その評価内容を参考にしている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		迎える状況では、できないこともあるが、概ねおこなっている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	常時できないため、記録を確認するようにしている。改善点や、気になったことは、職員間で、情報交換や検討するようにしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		必要に応じて実施
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		必要に応じて実施
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じて実施。必要時は、情報提供書を提出している。
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じて実施。必要時は、情報提供書を提出している。
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		毎年研修を受講。また、可能な場合は、見学実習にも参加している。
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	児発のみご利用の方は、病気や体調の状況で、大勢の中で過ごすことが困難な方もいらっしゃるため、今年度は実施できていない。ただし、可能となれば、併行通園されているご利用児の園に協力していただくことを検討している。
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		
30		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		<input type="radio"/>	ペアレント・トレーニングに携わる際は、きちんとした講習を受けていないとできないため、事業所職員では行っていない。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		<input type="radio"/>	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		<input type="radio"/>	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		<input type="radio"/>	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	保護者参加の活動を行った。保護者間の交流には、十分な時間が取れなかったことは反省している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		<input type="radio"/>	必要に応じてその都度、相談に対応させていただいているが、保護者の方が、安心できるような十分な内容ではないこともある。相談して良かったと、思っていたできるように努めていく。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		<input type="radio"/>	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		<input type="radio"/>	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	事業所で、大きな行事は行っていないが、季節の行事の際に、近隣の方に協力していただいている。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		<input type="radio"/>
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		<input type="radio"/>	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		<input type="radio"/>	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		<input type="radio"/>	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		<input type="radio"/>	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		<input type="radio"/>	

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	50	50		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100			
適切 な支 援の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	100			
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	100			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		100		
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100			

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50	50		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100			
	14	個人情報に十分注意しているか	100			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	75	25		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75	25		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100			
	18	事業所の支援に満足しているか	100			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>		長期休みなどでは、児発、放デイともご利用なので、利用人数によっては、狭く感じることもあるが、他児との交流の場として、職員が介入することで楽しい場となるように努めている。また、職員が見守りを強化することで安全にも努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	大きな段差はないが、トイレや浴室はバリアフリーにはなっておらず、トイレはやや狭い。今後も、費用や場所の問題もあり現状維
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		活動スペースについては、物理的な問題もあり、完全で来ていない部分もあるが、職員の対応や雰囲気づくり等で補って「いきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今年度、社内の事業所が第三者評価を実施。その評価内容を参考にしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切 な ま ち	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	社内独自のものを使用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎等で行えないこともあるが、おおむね行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		常時できないため、記録を確認するようにしている。改善点や、気になったことは、職員間で、情報交換や検討するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて実施。必要時は、情報提供書を作成をお願いしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて実施。必要時は、情報提供書を提出している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			毎年研修を受講。また、可能な場合は、見学実習にも参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在検討中
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングに携わる際は、きちんとした講習を受けていないとできないため、事業所職員では行っていない。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談をいただいた際は、お答えするようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者参加の活動を行った。保護者間の交流には、十分な時間が取れなかったことは反省している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所で、大きな行事は行っていないが、季節の行事の際に、近隣の方に協力していただいている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		周知の仕方を含め、社内で準備をおこなっている。訓練を実施した際は、事業所のお便りに掲載している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			